

事業提案

事業者：みやさん食品株式会社（宮崎県宮崎市田代町116番地3）
資本金：5,000万円 業種：加工食品製造販売業 従業員数：145名

事業名：社内管理業務のクラウド化によるDX推進事業

クラウド



日々の対面業務をデジタル技術で改善し、従業員満足度と生産性をアップ

【概要】

- 社内業務システムとして奉行クラウドの導入と業務の見直しにより、効率化・省力化につなげる。従業員が、製造作業と並行して社内管理業務の負担があり、総務部門と協力して業務改善と共に、従業員満足度と生産性のアップにつながる運用を行う。

【主な取組】

- 給与明細書・源泉徴収票等の電子配信、雇用契約書類、扶養異動関係書類などの電子化
- 勤怠打刻機等での食事の予約、給与システムと連動して給与天引き
- チャットボットを活用した問合せ、Webアンケートの収集と社内要望改善

【事業の目標】

（定性目標）

- データの見える化や社員による申請等の電子化によるペーパーレス化・クラウドによる連動業務・学習機能等による作業時間の削減及び、打合せ等によるスキルアップを促進

（定量目標）

（情報セキュリティ対策（SECURITY ACTION宣言） 令和6年10月に一つ星を宣言
（労働生産性について）

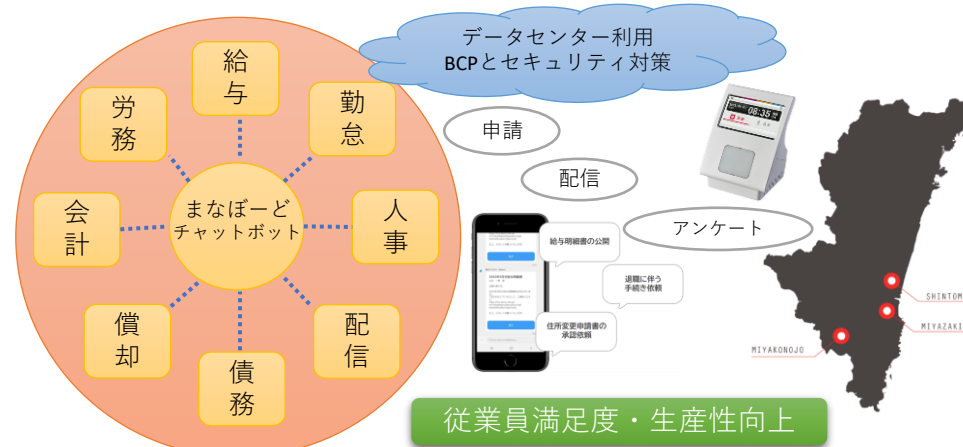
1年目：102%、2年目：101%、3年目：101%を目指す

【取組を行う背景】

- 加工食品製造が主である当社は、製造以外の事務作業にかかる時間を削減することは重要で、DX化は今後必要となる。同時に日常業務の無駄の認識・改善を日々意識することも目的とし、災害の備えとしてクラウドでのリスク管理・管理者の負担軽減も目指す。

【本事業終了後の展開・展望（今後3ヶ年程度の後年度負担 等）】

- 今回のデジタル化を機会に総務管理部門・従業員ともに業務改善に取り組めるよう、操作習得できる環境作りを整えつつ、更なるペーパーレス化や効率化を推し進める。
- 販売管理システムのクラウド化及び会計連動を行うことで業績アップにつなげる。



【効果（成果）】

- 勤怠データの直連動による担当者の入力業務短縮や、手作業だった料率変更や有休更新等がシステム化した。勤怠データ収集及び確認業務が月3.5日が1.5日に、社会保険申請は手入力からe-Gov連携により月7日が2日に削減。更にデータの見える化や申請等によるペーパーレス化、打合せによる意見交換・個々のスキルアップ促進に繋がった。

【今後の取組】

- 奉行クラウドの環境改善と共に、加速するクラウド化に伴うインフラ整備に取り組む。社内講習会やWebアンケートで要望を吸い上げ、システム会社との連携により更なる効率化を進める。システム導入による社員のスキルアップと業務改善による従業員満足度の向上と、改善で空いた時間で製造業務、利益分析、生産性向上等の収益に繋がる業務を行えるように取り組んでいく。